

## 大韓民国

資本主義に終止符を打ち、女性解放、労働解放、人間解放をかちとろう！

労働社会科学研究所 運営委員会

116周年国際婦人デーを迎え、3・9東京集会を開催する日本の労働者同志のみなさんに連帯の挨拶を送ります。

ご承知のように、国際婦人デーは、その始まりから女性労働者たちの、そして闘うすべての労働者たちの国際連帯行事でした。搾取と抑圧を拒否し、尊厳ある生存をかちとろうとする女性労働者たちの闘いを全世界へ、すべての労働者・人民大衆の連帯闘争へと拡大・強化し、野蛮な資本主義体制を終わらせようという提案であり宣言でした。

ウクライナとパレスチナでは、独占資本とその手先どもの戦争と虐殺による破壊、労働者人民・女性と子どもたちの残酷な死と苦しみが続いています。中国と朝鮮民主主義人民共和国を狙った米・日・韓の封鎖と戦争演習で、韓国と日本を含む東北アジアの情勢もはなはだ危うくなっています。インフレ、貧困、失業などで労働者・人民大衆の苦痛も非常に激しくなっています。職場で、家庭で、女性労働者・人民の生活もさらに劣悪になっています。韓国の独占資本と尹錫悦ファッショ独裁政権は、労働者・人民に対する全方位的な弾圧を強化しており、最近ではとくに、子どもの公共保育を縮小し、女性労働者・人民の苦痛をいっそう増大させています。4月の総選挙を前に、「世界を変えるもっとも強力な力は選挙」だなどと言っては、欺瞞的な政治ショーを繰り広げています。

いっぽう、日本の日東電工の系列会社である韓国オプティカル・ハイテック亀尾工場の屋上では、2人の女性労働者が工場廃業に立ち向かって雇用の継承を要求し、1月8日から無期限の高空籠城を行なっています。たとえば、2015年の韓・日政府の「慰安婦問題」合意がそうであったように、昨年の韓国政府の強制徴用被害者の第3者弁済案がそうであったように、これらすべての事態の根本には、韓国と日本の独占資本の利益、かれらが互いに授受する利益があるだけです。これにわたしたち研究所は、労働者は国家主義、民族主義、愛国主義を拒絶し、労働者階級の観点、労働者国際主義の観点を明確にし、独占資本とその帝国主義的貪欲に立ち向かって闘うことを強調しています。

韓国の民主労総は「3・8国際婦人デー全国労働者大会」を開催し、さまざまな労働社会団体も「3・8女性ストライキ」を推進して、女性労働者が直面している二重三重の抑圧と搾取、差別を撤廃し、階級闘争と労働解放に向かおうとしています。きわめて大切な実践ですが、これに加えて、資本主義体制じたいの撤廃を、よりはっきりと掲げて闘うとき、女性解放も、労働解放も早めることができるでしょう。

労働者・人民大衆の苦痛の根源である資本主義体制じたいの廃止のために、韓・日の女性労働者・人民、ひいてはすべての労働者・人民が固く連帯しましょう。全世界の女性労働者とすべての労働者が、労働者国際主義の旗の下に団結しましょう。無人自動化に向かっている巨大な生産力を労働者・人民が掌握し、世界の労働者・人民の友愛と幸福をかちとりましょう。

世の中を変えるもっとも強力な力、革命で！ 女性解放、労働解放、人間解放をかちとろう！

2024年3月8日、ソウルから

労働社会科学研究所 運営委員会

【訳＝土松克典】